平成 25 年度

第 3 回

ウェブデザイン技能検定

3 級

実技試験概要

試験にあたっての注意事項

受検者は本試験の留意事項・注意事項に留意して作業を行うこと。
受検者は作業 1 から 6 までの 6 作業より、5 作業を選択し、合計 5 作業を 60 分間で行うこと。
試験問題の詳細は、試験当日配布する。

試験実施にむけての留意事項

試験は、PCを利用して実施される。課題で利用する素材は、実技試験実施の際に配布される。課題は適切なフォルダ(ディレクトリ)に保存を行うこと。作成するデータやページのファイル名には 2 バイト文字は使用せず、半角英字のみとして、スペースなどを入れずに作成すること。またファイルのデータ形式、拡張子などにも留意すること。保存先は設問で作成を指示されたフォルダを作成し保存すること。保存するデータは課題分のみとし、不適切なデータの保存や不要なファイルがある場合は減点の対象となる。

本試験では、ハイパテキストタグ付け言語(HTML)については JIS X 4156:2000 (ISO/IEC15445:2000) および W3C(ワールドワイドウェブコンソーシアム)HTML4.01 を推奨し、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)はW3C XHTML 1.0 以降を推奨する。段階スタイルシート(CSS)については JIS X4168:2004 および W3C CSS levell以降を推奨する。

設問文の中でHTMLファイルとある場合はHTML/XHTMLどちらを選んでもよい。
また、作成するHTMLファイルの文字コードはUTF-8 にすること。

＜試験用 PC＞

試験に利用する PC には WindowsXP SP2 以降、または Windows VISTA、Windows 7 以降がインストールされている。利用する PC には、キーボードおよびマウスが備えられている。

＜アプリケーション＞

試験用 PC には、以下のテキストエディタがインストールされている。試験では以下のソフト以外は利用する事は出来ない。受検者は各データを処理するために適切なものを各自で判断し使用すること。

テキストエディタなどのソフトウェア

サクラエディタプロジェクト	サクラエディタ	http://sakura-editor.sourceforge.net/
寺尾 進氏	TeraPad	http://www5f.biglobe.ne.jp/~t-susumu/library/tpad.html

上記のソフトウェアについては、標準設定でインストールを行なっている。また、Windows 標準のアクセサリ(メモ帳など)が利用可能である。特に監督者からの指示・説明がない場合、上記のソフトウェアを利用することができる。なお、監督者は上記のソフトウェア使用法に関わる質問に対する回答、操作補助は行わない。

＜ブラウザ＞

本試験では以下を指定ブラウザとする。

Microsoft社	Windows Internet Explorer 6SP2 以降
Mozilla Foundation	Mozilla Firefox 3.0 以降の安定版

作業 1

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストタグ付け言語(HTML)、拡張型ハイパテキストタグ付け言語(XHTML), スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	2) 更新・管理

指示されるディレクトリ構造を示す図に従い、HTML ファイル、CSS ファイル、および画像などのソースファイルを適切に配置すること。またその構造に適応するよう、各ファイルの記述内容を修正、更新すること。

作業 2

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストタグ付け言語(HTML)、拡張型ハイパテキストタグ付け言語(XHTML), スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	2) 更新・管理

指定されるエリアにあるグローバルナビゲーションの各画像に対して、対応した各ページへのリンクを設定すること。併せて HTML ファイルの内容を指示のとおりに修正し、更新すること。

作業 3

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストタグ付け言語(HTML)、拡張型ハイパテキストタグ付け言語(XHTML), スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	2) 更新・管理

与えられる画像と同じブラウジング結果となるよう、HTML ファイルの内容を修正、更新し、適切な CSS ファイルを適用させること。

作業 4

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストタグ付け言語(HTML)、拡張型ハイパテキストタグ付け言語(XHTML), スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	2) 更新・管理

指示される要素に関連する背景色と文字色について、CSS ファイルを修正し、更新すること。

作業 5

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストタグ付け言語(HTML)、拡張型ハイパテキストタグ付け言語(XHTML), スタイルシート(CSS)によるコーディング
	2) 画像の利用
ウェブサイト運用管理	2) 更新・管理

与えられる画像と同じブラウジング結果となるよう、HTML ファイルの body 要素、wrap 要素に対応する CSS ファイルの記述を修正し、更新すること。

作業 6

ウェブサイトデザイン	1) ハイパテキストタグ付け言語(HTML)、拡張型ハイパテキストタグ付け言語(XHTML), スタイルシート(CSS)によるコーディング
ウェブサイト運用管理	2) 更新・管理

HTML ファイルのコンテンツエリア内の記述を削除し、与えられる文章に対し h1 要素、h2 要素、p 要素、ol 要素、ul 要素のすべてをもれなく使用し構造化を行い、更新すること。

以上